

## 機関誌編集委員会

委員長：多久嶋亮彦

委員：浅野 裕子、荒田 順、石田 有宏、市岡 滋、岩澤 幹直  
漆舘 聡志、戎谷 昭吾、大守 誠、尾崎 峰、檜山 和也  
河合 勝也、窪田 吉孝、櫻庭 実、佐々木 薫、佐々木 了  
清水 史明、菅 浩隆、菅谷 文人、鈴木 健司、高成 啓介  
大安 剛裕、富田 興一、中川 雅裕、沼尻 敏明、橋川 和信  
林 明照、藤岡 正樹、松崎 恭一、宮本 慎平、森 弘樹  
守永 圭吾、森本 尚樹、矢野 浩規、八巻 隆、山下 理絵  
吉岡 伸高

特任編集委員：照屋 浩司

開催年月日：メール編集委員会

①令和2（2020）年12月17日、②令和3（2021）年1月25日

### 活動の概要：

1. 投稿論文進捗状況 令和2（2020）年3月1日～令和3年2月28日

①投稿数 129篇（原著26、症例97、総説1、創意・工夫3、短報2）

②掲載決定 59篇（原著12、症例46、創意・工夫1）

③進行中 23篇（原著7、症例13、総説1、創意・工夫1、短報1）

④待機中 26篇（原著4、症例22）

⑤却下 12篇（症例10、創意・工夫1、短報1）

⑥取り下げ 9篇（原著3（不備3）、症例6（不備5））

2. 専門医試験関連記事の掲載について

専門医認定委員会と専門医試験問題作成委員会の協力により、40巻5号〈特集〉に2019年度（第42回）試験の総評と試験問題の解説を掲載した。

3. 優秀論文賞の選考について

2020年度優秀論文賞の選考を行い、2篇を受賞論文として選出した。

著者：橋本 裕之

論文名：『手掌足底からの glabrous dermal grafting（表皮突起付き真皮移植法）の有用性の検討』日形会誌 2020;Vol. 40: 158-167.

著者：中村 英玄

論文名：『末梢動脈疾患患者とその予備軍における血管柄付き遊離腓骨皮弁採取の是非』日形会誌 2020;Vol. 40: 269-273.

4. 英文機関誌（2022年1月刊行予定）の創刊準備について

誌名および編集委員が決定した。

**Journal of Plastic and Reconstructive Surgery**

編集委員 日本人 42人 外国人 19人

#### 日本人編集委員リスト

荒牧 典子	安倍 吉郎	荒田 順	飯田 拓也	上村 哲司
大浦 紀彦	大城 貴史	大塚 尚治	小川 令	加藤 久和
門田 英輝	河合建一郎	木股 敬裕	久保 盾貴	窪田 吉孝
権太 浩一	齊藤 晋	櫻庭 実	佐藤 伸弘	清水 史明
高成 啓介	田中 一郎	田中 克己	田中 里佳	土佐 泰祥

富田 興一	鳥山 和宏	中塚 貴志	沼尻 敏明	橋川 和信
橋本 一郎	林 明照	藤岡 正樹	古川 洋志	本多 孝之
松崎 恭一	松村 一	水野 博司	元村 尚嗣	森本 尚樹
八巻 隆	吉村浩太郎			

#### 外国人編集委員リスト

David G.	Armstrong	(USA)
Phillip	Blondeel	(ベルギー)
Gregory	Borschel	(カナダ)
Tor	Chiu	(香港)
David	Chuang	(台湾)
David J.	David	(オーストラリア)
Paolo	Gennaro	(イタリア)
Marco	Innocenti	(イタリア)
Sanguan	Kunaporn	(タイ)
Thiam-Chye	LIM	(シンガポール)
Jaume	Masia	(スペイン)
Hugo	Nakamoto	(ブラジル)
Omer	Ozkan	(トルコ)
Theddeus	Prasetyono	(インドネシア)
Shyh-Jou	Shieh	(台湾)
Aris	Sterodimas	(ギリシャ)
Bien-Keem	Tan	(シンガポール)
Erkki	Tukiainen	(フィンランド)
Vu Quang	Vinh	(ベトナム)

#### 5. 日形会誌の電子版制作について

日形会誌の電子版について検討を進めていく予定である。